第1.5版

4.整備事業者向け研修資料
（OBD検査結果参照システム操作方法）

独立行政法人 自動車技術総合機構

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

1. 研修の目的と研修項目

研修の目的

本研修は、OBD検査システムを構成するシステムのひとつであるOBD検査結果参照システムの機能概要、操作方法について把握することを目的としています。

研修項目

- OBD検査システムの概要
- OBD検査結果参照システムの機能概要
- OBD検査結果参照システムの機能
- ログインとログアウト
- OBD検査対象かどうかを確認する
- OBD検査結果を確認する

※本資料に掲載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

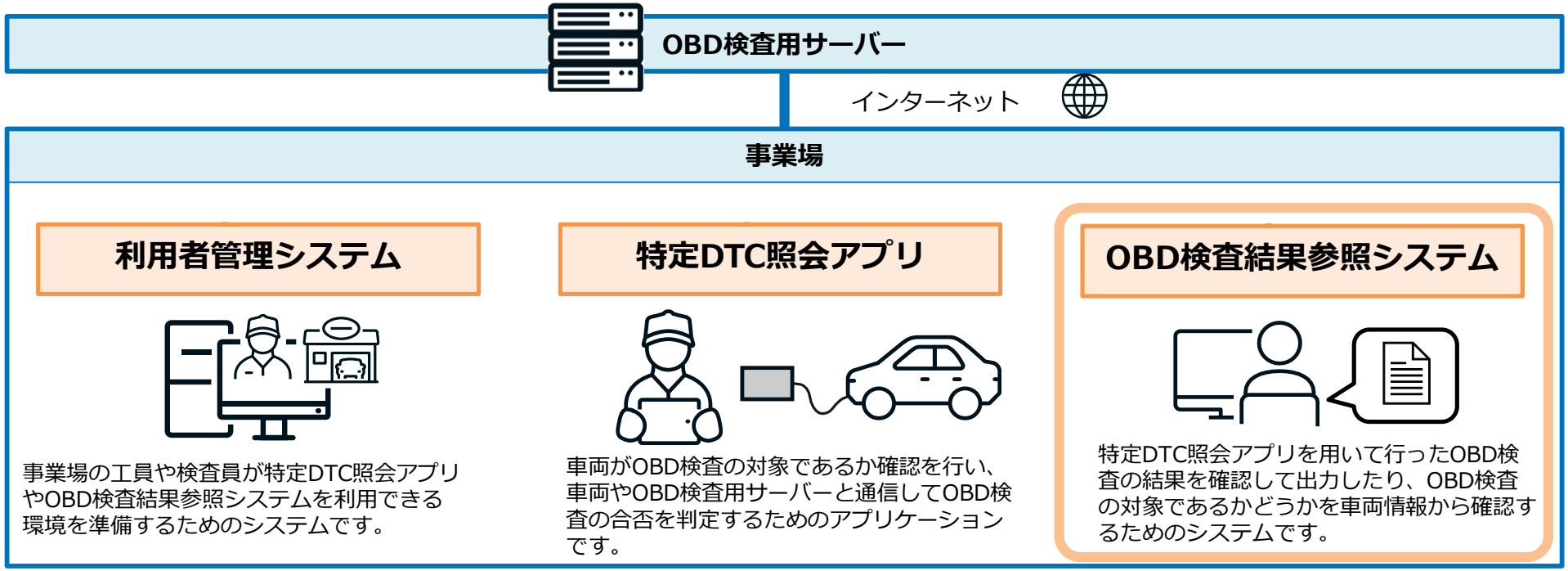
2. OBD検査システムの概要

Point OBD検査用サーバーに接続してシステムとアプリを利用

OBD検査は、OBD検査システムを利用して行います。OBD検査システムは以下のシステム・アプリで構成されています。

- 利用者管理システム
- 特定DTC照会アプリ
- OBD検査結果参照システム

各システム・アプリに接続するには、事業場からインターネット回線でOBD検査用サーバーにアクセスします。
本研修資料では、OBD検査結果参照システムについて説明します。



Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

3. OBD検査結果参照システムの機能概要

Point OBD検査対象か否かの確認、OBD検査結果の確認

OBD検査結果参照システムは、特定DTC照会アプリを用いて行ったOBD検査やOBD確認の結果を確認して出力したり、OBD検査の対象であるかどうかを車両情報から確認するためのシステムです。

OBD検査の事前準備
（利用者管理システム）

事業場登録 → クライアント証明書インストール → ログイン/利用者登録 → アプリダウンロード → アプリインストール

OBD検査（特定DTC照会アプリ）

アプリ起動 → 車両受付 → 検査要否確認 → 検査実施 → 検査結果確認

OBD検査結果の確認

検査結果確認
- 検査結果の内容を確認
- 帳票印刷

OBD検査対象の確認

検査対象確認
- OBD検査の対象かどうかを確認

（OBD検査結果参照システム）

OBD検査の件数やその増減を確認
（利用者管理システム）

検査実績確認

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

4. OBD検査結果参照システムの機能

Point **車両のOBD検査要／不要の確認や、OBD検査結果の確認に利用**

OBD検査結果参照システムは、車両がOBD検査の対象であるかどうかを車両情報から確認するときや、特定DTC照会アプリを用いて実施したOBD検査の結果を確認するときに利用します。

OBD検査が必要な車両かどうかの確認

型式や初度登録年月から、OBD検査が必要な車両かどうかを確認します。
OBD検査が必要な車両の場合、検査用スキャンツールを接続するための車両側の接続端子の位置情報など、OBD検査やOBD確認を行うときに参考となる情報も確認できます。

OBD検査やOBD確認の結果を確認

OBD検査やOBD確認を実施した車両において、OBD検査の実施日や車両情報から過去のOBD検査結果を確認します。
さらに、OBD検査またはOBD確認を実施した車両の検査結果詳細を、CSVファイルやPDFファイルとして出力もできます。出力したCSVファイルは、外部のシステムに取り込んで利用できます。出力したPDFファイルは、OBD検査後に印刷して自動車使用者にお渡しできます。
※CSVファイルは、各情報の文字列（車台番号、判定日時、検査結果など）がカンマで区切られたテキストファイルです。

・OBD検査結果には個人情報が含まれる場合があるため、取り扱いには十分注意してください。
・OBD検査やOBD確認の結果はOBD検査用サーバーに保存され、OBD検査結果をアプリとOBD検査結果参照システムで確認できます。
　ただし、特定DTC照会アプリで確認できるのはOBD検査を実施した直後の検査結果だけです。OBD検査結果参照システムでは、過去の検査結果を検索して確認することができます。
・管理責任者および利用者（工員・検査員）は所属する事業場の検査結果のみ確認できます。統括管理責任者は管理しているすべての事業場の検査結果の閲覧が可能です。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

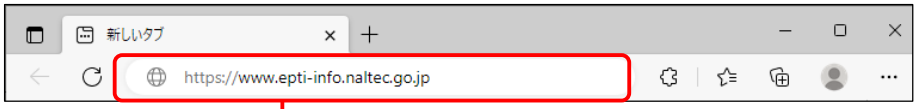
5. ログインとログアウト

Point ユーザーIDおよびパスワードは各システム（利用者管理システム・特定DTC照会アプリ）と共通

OBD検査結果参照システムにログインする（初回）

URLを入力してシステムにアクセスする

ブラウザのアドレスバーにURLを入力し、
「Enter」キーを押します。



本システムのURLは、
https://www.epti-info.naltec.go.jpです。

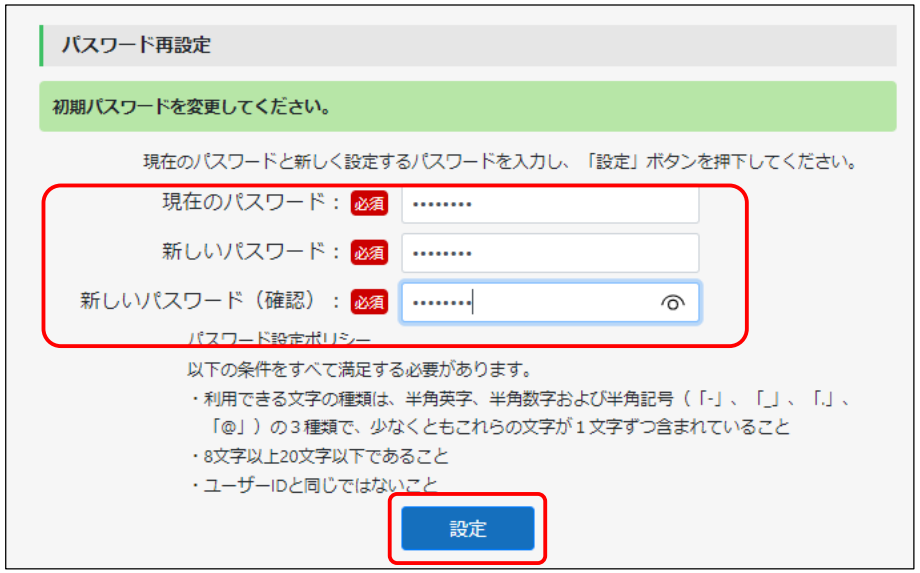
OBD検査ポータルからもアクセスできます。

「ユーザーID」、「パスワード」（初期パスワード）を入力し、「ログイン」を押す

ユーザーIDとパスワードの取り扱いについて、以下のことに注意してください。
- ユーザーID、パスワードは、個人を特定する重要な情報です。他者との共有や他者への貸出しを行わないでください。
- パスワード漏洩のリスクを減らすため、パスワードのメモを作成しないでください。
  また、使用する端末にパスワードを記憶させないでください。
- パスワード漏洩のおそれがある場合には、パスワードを変更してください。
- ユーザーID、パスワードを忘れた場合は、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

パスワードを入力し、「設定」を押す



①「現在のパスワード」に初期パスワードを入力します。
②「新しいパスワード」に新しいパスワードを入力します。
③「新しいパスワード（確認）」に②で入力したパスワードと同じパスワードを入力します。

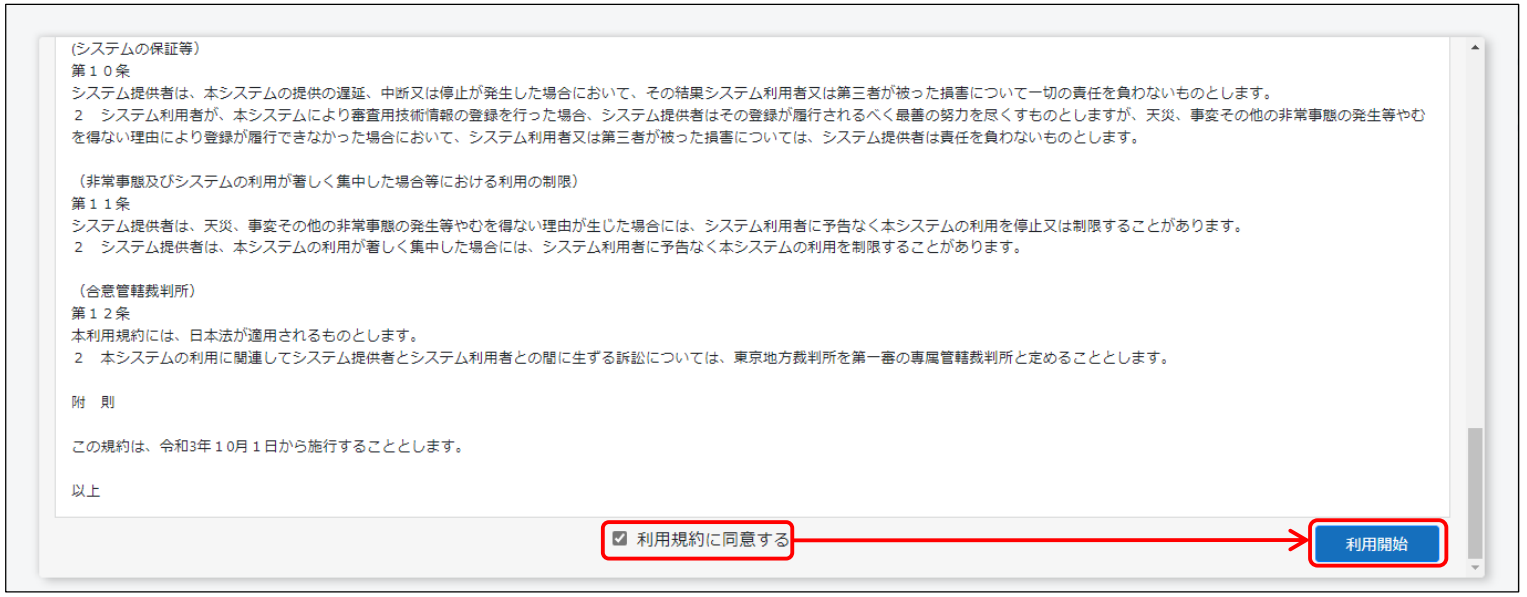
パスワードは、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- 以下の3種類を、それぞれ1文字以上使用すること
  半角英字：A～Z、a～z
  半角数字：0～9
  半角記号：「-」「_」「.」「@」
  例）Abc@92_i
- 8文字以上20文字以下で、ユーザーIDと異なる文字列であること
- 初期パスワードと異なる文字列であること

「次へ」を押す

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

利用規約を確認し、「利用規約に同意する」にチェックを付け、「利用開始」を押す



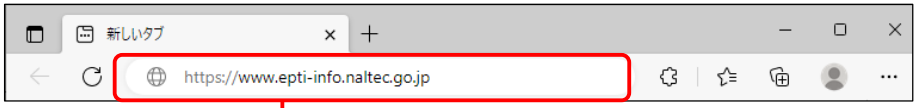
《お知らせ》画面が表示されます。次回からは、設定した新しいパスワードでログインしてください。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

OBD検査結果参照システムにログインする（2回目以降）

URLを入力してシステムにアクセスする

ブラウザのアドレスバーにURLを入力し、
「Enter」キーを押します。



本システムのURLは、
https://www.epti-info.naltec.go.jp です。

OBD検査ポータルからもアクセスできます。

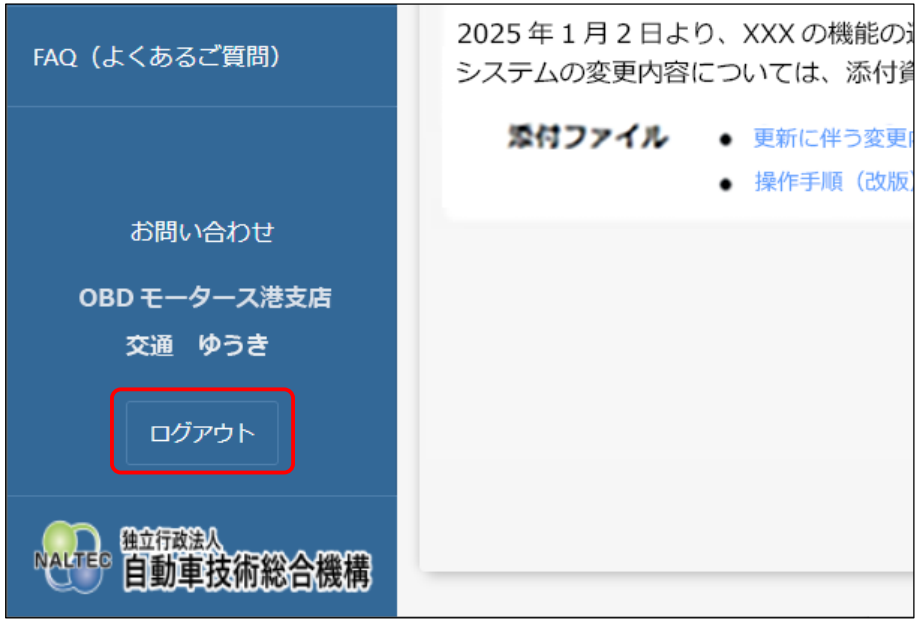
ユーザーIDとパスワードを入力し、「ログイン」を押す

《お知らせ》画面が表示されます。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

OBD検査結果参照システムからログアウトして終了する

メニューの下にある「ログアウト」を押す



「OK」を押す

ログインしたまま30分間操作されない状態が続くと、セッションタイムアウトし、自動的にログアウトします。
セッションタイムアウトした場合は、再度ログインをする必要があります。

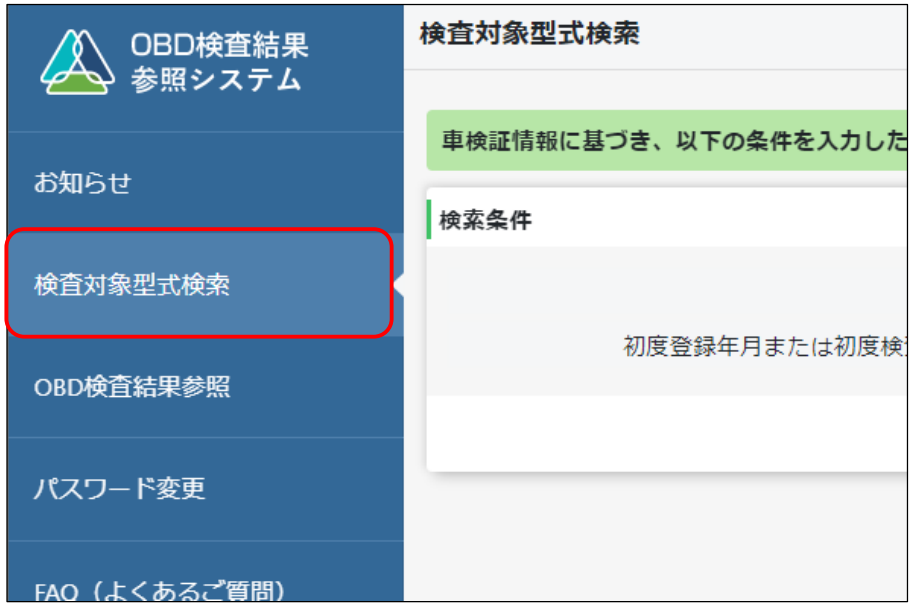
Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

6. OBD検査対象かどうかを確認する

Point OBD検査対象の型式を検索して検査対象か否かを確認

OBD検査の対象となる車両について問い合わせがあったとき、型式や初度登録年月または初度検査年月を検索して、検査の対象車両かどうかを確認します。また、OBD検査の対象車両である場合は、検査用スキャンツールを接続するための車両側の接続端子の位置情報などを確認することができます。

メニューの「検査対象型式検索」を押す



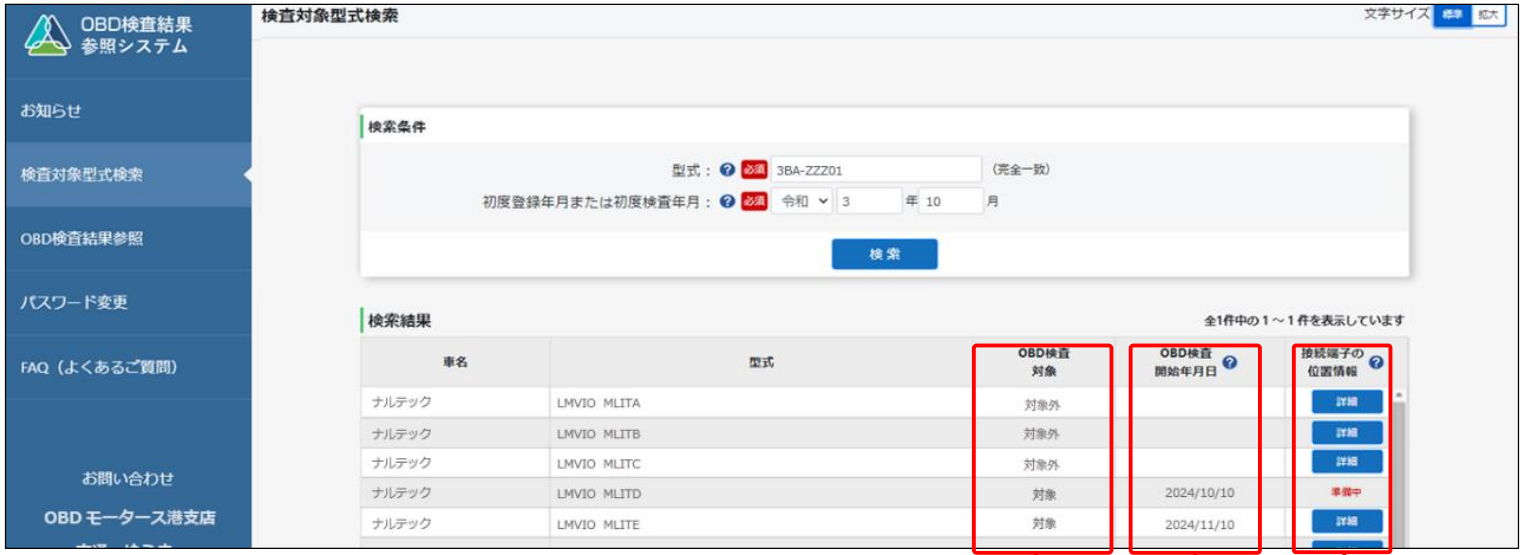
検索条件を入力し、「検索」を押す

「初度登録年月または初度検査年月」は、車検証（自動車検査証）に記載されている「初度登録年月」または「初度検査年月」を確認して選択します。

「初度登録年月」は、運輸支局（または軽自動車検査協会）に初めて車両を登録申請し受理された年月（登録年月）です。軽自動車の場合は、「初度検査年月」として記載されています。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

検索結果を確認する



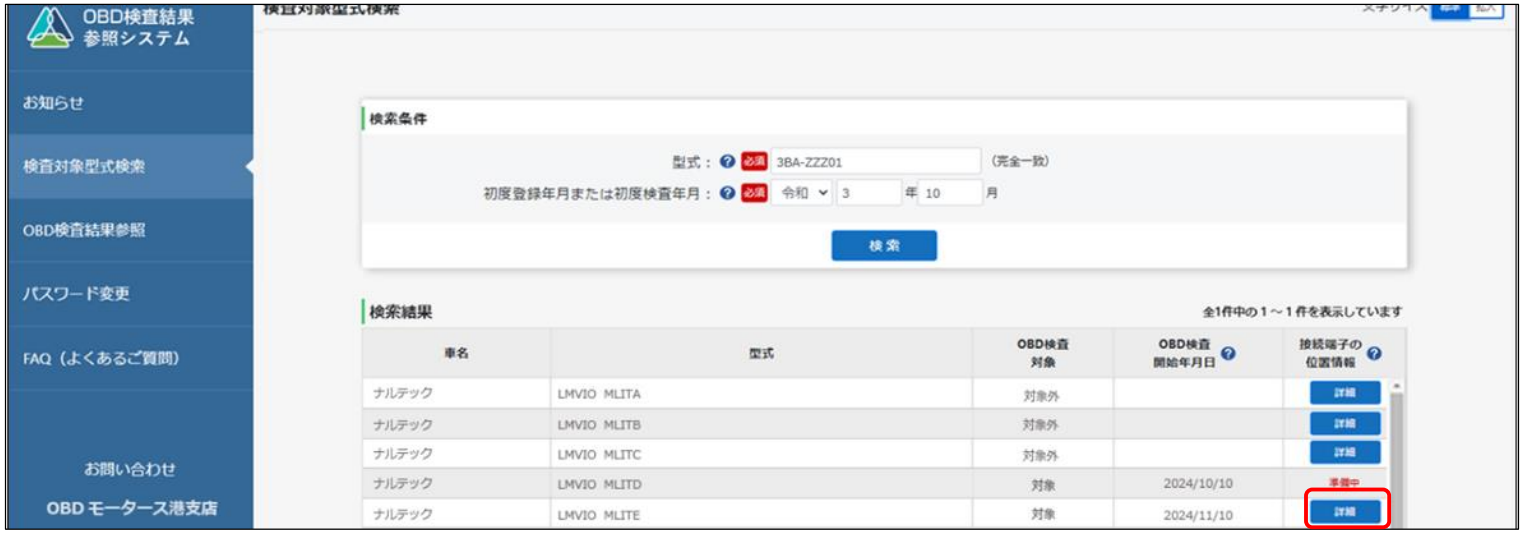
検索した車両の型式がOBD検査の対象かどうかが表示されます。

検索した車両の型式がOBD検査の対象の場合、以下のうち最も遅い年月日が表示されます。
- OBD検査の検査開始年月日
- 諸元表の「指定年月日/新型届出年月日」から2年後の年月日
- 「初度登録年月」または「初度検査年月」から10か月後の年月日

検索した車両の型式がOBD検査の対象の場合、「接続端子の位置情報」の欄に「詳細」ボタンまたは「準備中」が表示されます。
- 「詳細」を押すと、OBD検査時に車両と検査用スキャンツールを繋ぐ接続端子の位置情報を確認できます。
- OBD検査に必要な情報がメンテナンス中の場合は、「準備中」と表示されます。この場合、OBD検査実施や接続端子の位置情報の確認はできません。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

接続端子の位置情報を確認する場合は、確認したい車両の「詳細」を押す

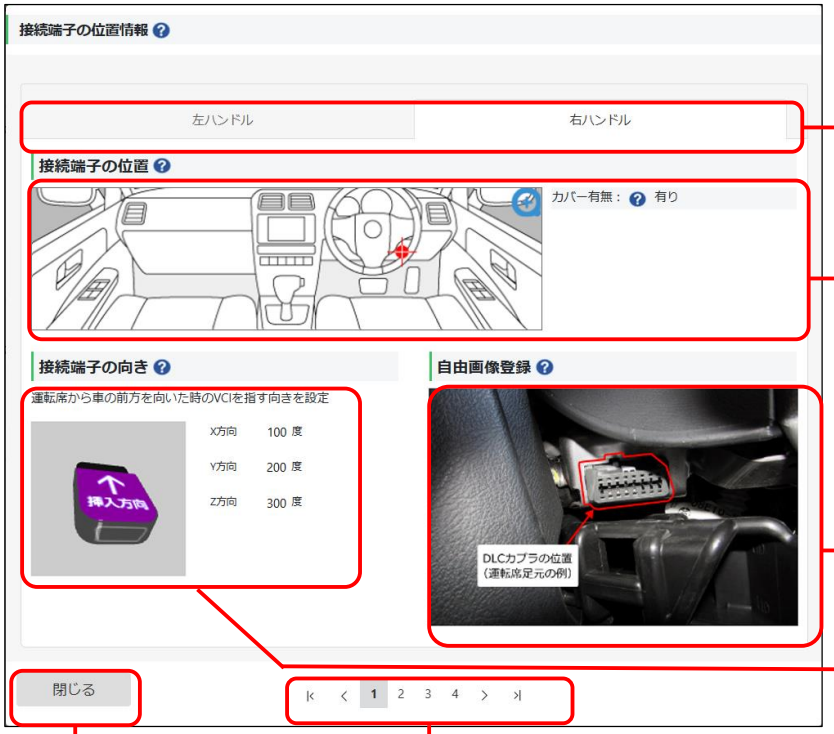


《接続端子の位置情報》画面が表示されます。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

表示された内容を確認する

接続端子の位置や向きなどを確認します。



左右ハンドルの情報がある場合、タブを切り替えられます。

接続端子の位置を図中の赤い マークで示しています。
また、接続端子のカバーの有無を記載しています。

接続端子の位置を写真で示しています。

VCIを挿入する向きについて記載しています。

この画面を閉じます。

情報が複数ページある場合、「|<」「<」「>」「>|」または数字を押して、ページを切り替えます。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

7. 【検査対象型式検索講師デモ】

前のスライドでご紹介したログインとOBD検査対象確認の操作について、OBD検査結果参照システムの操作をご覧いただきます。

デモ動画▶OBD検査結果参照システムにログインする（初回）

デモ動画▶OBD検査対象の型式を検索する

※デモ動画は外部サイトへ移動します。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

8. OBD検査結果を確認する

Point 過去に実施されたOBD検査結果を検索して詳細を確認

OBD検査やOBD確認を実施した車両について、検査の判定日や車両情報などからOBD検査結果を検索して確認できます。また、検索した対象車両についてOBD検査結果の詳細も確認できます。

事業場で実施したOBD検査の結果を外部システムなどに取り込む場合は、CSVファイルで出力します。帳票として確認したい場合は、PDFファイルとして出力します。

※OBD検査結果には個人情報が含まれているため、取り扱いには十分注意してください。

OBD検査結果を検索して確認する

メニューの「OBD検査結果参照」を押す

検索条件を入力し、「検索」を押す

以下の項目を入力または選択します。

- 事業場（管理責任者／統括管理責任者がログインした場合に表示されます。）
- 検査/確認
- 判定日
- 自動車登録番号/車両番号（下4桁）（必要に応じて入力します。）
- 車台番号（必要に応じて入力します。）

※　検索条件として設定できる判定日の範囲は最大で3年間です。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

検索結果を確認する

検査結果の適合／不適合が表示されます。

排ガスの検査結果（MIL／レディネス／通信／特定DTC）が表示されます。

安全（特定DTC）の適合／不適合が表示されます。

「詳細」を押すと、OBD検査結果の詳細が表示されます。

各検査結果についての詳細を確認する場合は、確認したい検査の「詳細」を押す

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

OBD検査結果の詳細を確認する

検査の総合判定が表示されます。

検索した条件が表示されます。

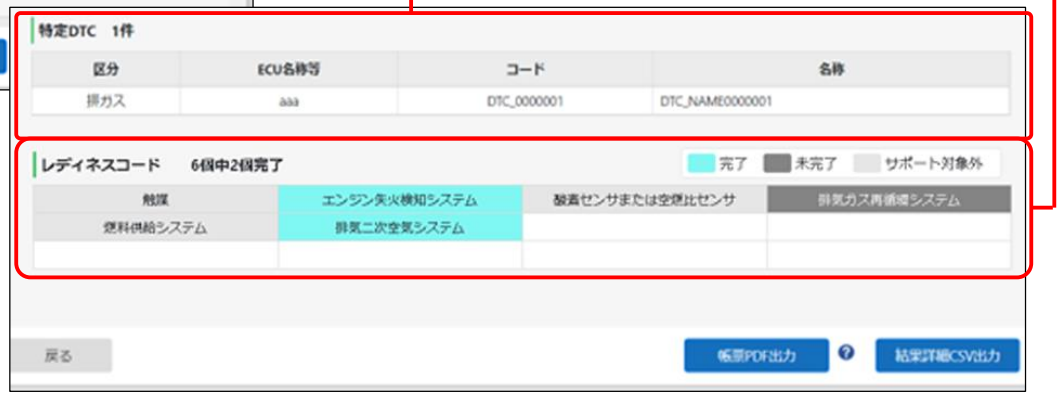
排ガス（電圧／MIL／レディネス／通信／特定DTC）の判定結果が表示されます。
　緑色（〇）：適合
　オレンジ色（×）：不適合
　グレー：判定不可

安全（通信／特定DTC）の判定結果が表示されます。
　緑色（〇）：適合
　オレンジ色（×）：不適合
　グレー：判定不可

画面を下にスクロールすると、「特定DTC」や「レディネスコード」が表示されます。
「特定DTC」では、検出された特定DTCを全件確認できます。

特定DTCの区分ごとのECU名称等に対するコードと名称が表示されます。

レディネスコード情報が表示されます。
水色：完了、濃いグレー：未完了、薄グレー：サポート対象外



Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

検査結果をCSVファイルに出力する

必要に応じて、OBD検査結果の詳細をCSVファイルに出力します。出力したCSVファイルは、外部のシステムに取り込んで利用することもできます。

OBD検査結果の詳細画面で、「結果詳細CSV出力」を押す

フォルダーアイコンを選択する

CSVファイルを出力する際は、以下のことに注意してください。

- OBD検査結果には個人情報が含まれているため、OBD検査業務関係者以外の方に共有しないよう、取り扱いには注意してください。
- 目的外での情報の利用は禁止されています。
- ファイルの保存場所には適切なアクセス権が設定されていることを確認してください。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

保存先のフォルダーを選択し、「保存」を押す

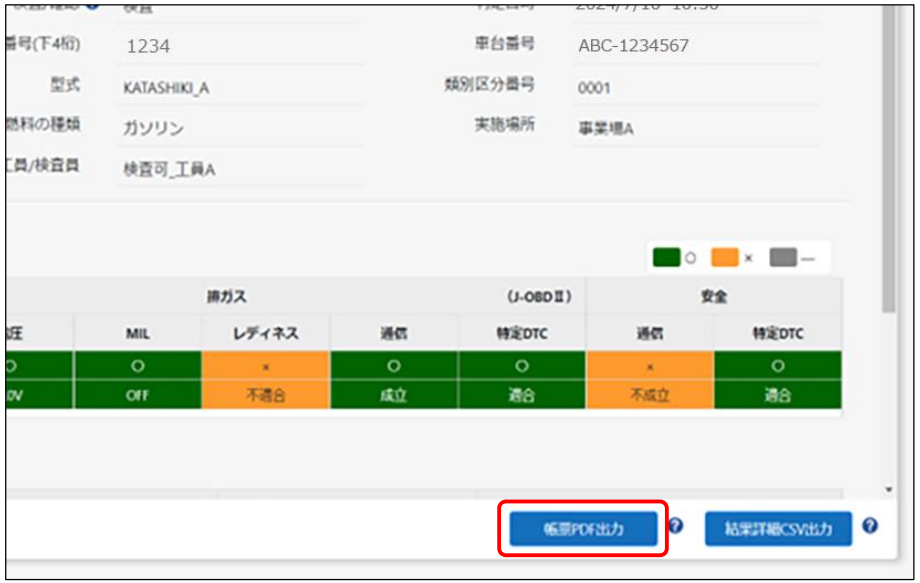
「OBDRESULT_yyyymmddhhmmss_[事業場ID]_[車台番号].csv」というファイル名で、OBD検査結果のCSVファイルが保存されます。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

検査結果を帳票PDFファイルに出力する

必要に応じてOBD検査結果の詳細をPDFファイルに出力します。出力したPDFファイルは、印刷して自動車使用者にお渡しできます。

OBD検査結果の詳細画面で、「帳票PDF出力」を押す



フォルダーアイコンを選択する

OBD検査結果を出力する際は、以下のことに注意してください。
- OBD検査結果には個人情報が含まれているため、OBD検査業務関係者以外の方に共有しないよう、取り扱いには注意してください。
- OBD検査業務以外での情報の利用は禁止されています。

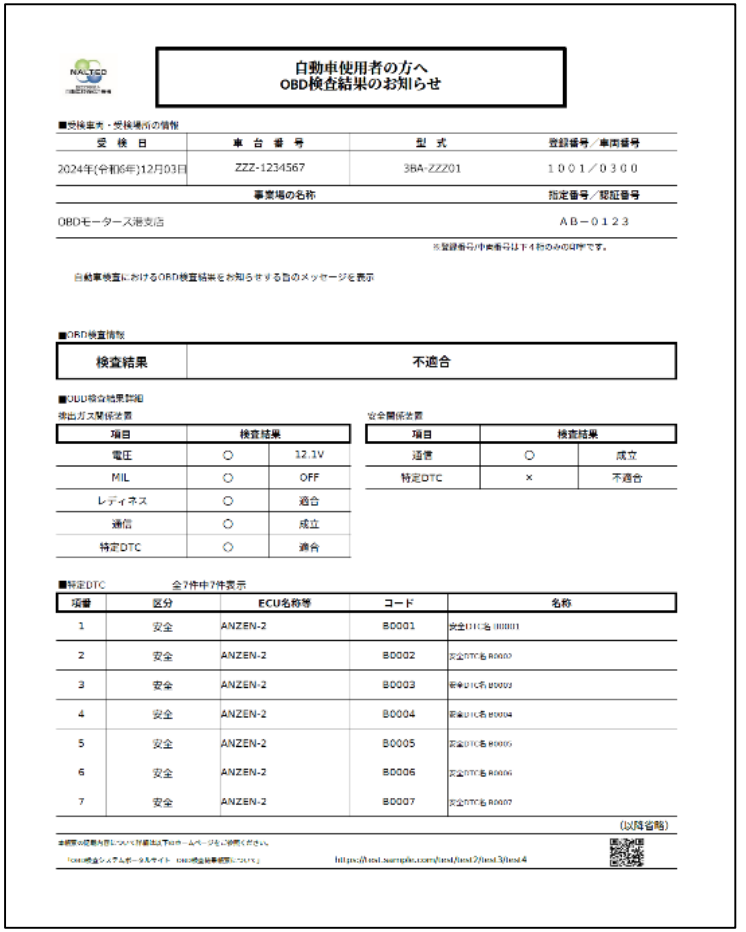
Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

保存先のフォルダーを選択し、「保存」を押す

「OBDRESULT_yyyymmddhhmmss_［車台番号］.pdf」
という名前のPDFファイルが保存されます。

保存されたファイルを開く

帳票（PDF）のサンプルは以下です。



自動車使用者の方へ
OBD検査結果のお知らせ

■受検車両・受検場所の情報

受検日	車台番号	型式	登録番号／車両番号
2024年(令和6年)12月03日	ZZZ-1234567	3BA-ZZZ01	１００１／０３００

事業場の名称	指定番号／認証番号
OBDモータース港支店	ＡＢ－０１２３

※登録番号は車両番号以下4桁のみの印字です。

自動車検査におけるOBD検査結果をお知らせする旨のメッセージを表示

■OBD検査情報

検査結果	不適合

■OBD検査結果詳細

排出ガス関係装置

項目	検査結果	
電圧	○	12.1V
MIL	○	OFF
レディネス	○	適合
通信	○	成立
特定DTC	○	適合

安全関係装置

項目	検査結果	
通信	○	成立
特定DTC	×	不適合

■特定DTC　　全7件中7件表示

項番	区分	ECU名称等	コード	名称
1	安全	ANZEN-2	B0001	安全DTC名 B0001
2	安全	ANZEN-2	B0002	安全DTC名 B0002
3	安全	ANZEN-2	B0003	安全DTC名 B0003
4	安全	ANZEN-2	B0004	安全DTC名 B0004
5	安全	ANZEN-2	B0005	安全DTC名 B0005
6	安全	ANZEN-2	B0006	安全DTC名 B0006
7	安全	ANZEN-2	B0007	安全DTC名 B0007

（以降省略）

本帳票の読み方については下記ホームページをご参照ください。
「OBD検査システムポータルサイト　OBD検査結果帳票について」　https://test.example.com/test/test2/test3/test4

警告灯判定を行った場合、「排ガス」「安全」の欄外に
“※警告灯判定結果”と表示されます

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

9. 【検査結果確認講師デモ】

前のスライドでご紹介したOBD検査結果の確認の操作について、OBD検査結果参照システムの操作を覧いただきます。

デモ動画▶OBD検査結果を検索する

※デモ動画は外部サイトへ移動します。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

10. まとめ

本教材でご紹介したOBD検査結果参照システムの機能をまとめます。

- **OBD検査が必要な車両かどうかの確認**

  型式や初度登録年月から、OBD検査が必要な車両かどうかを確認します。

  OBD検査が必要な車両の場合、検査用スキャンツールを接続するための車両側の接続端子の位置情報など、OBD検査やOBD確認を行うときに参考となる情報も確認できます。

- **OBD検査やOBD確認の結果を確認**

  OBD検査やOBD確認を実施した車両において、OBD検査の実施日や車両情報からOBD検査結果を確認します。

  さらに、OBD検査またはOBD確認を実施した車両の検査結果詳細を、CSVファイルやPDFファイルとして出力もできます。出力したCSVファイルは、外部のシステムに取り込んで利用できます。出力したPDFファイルは、OBD検査後に印刷して自動車使用者にお渡しできます。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

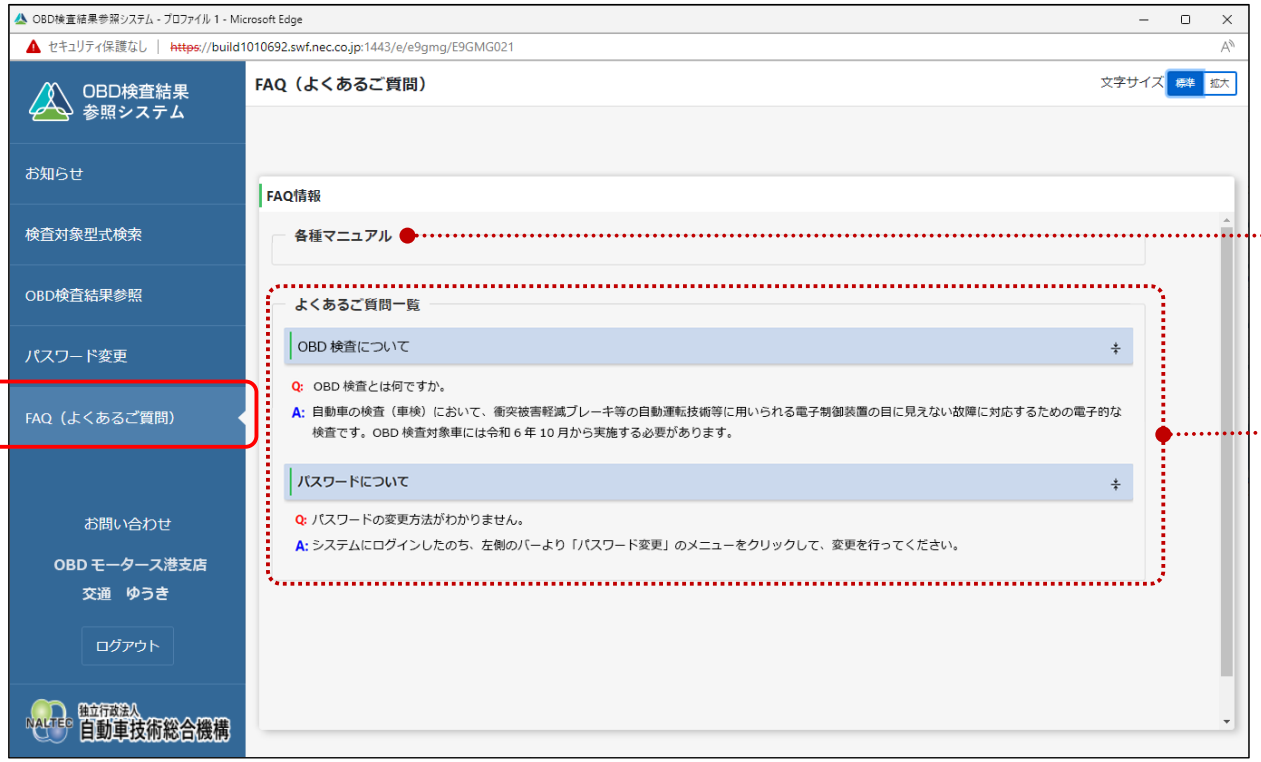
11. 困ったときには

システムを利用してOBD検査業務を実施中に、困ったことや分からないことがあるときは、システムの《FAQ（よくあるご質問）》画面やOBD検査ポータル、マニュアルを確認してください。

《FAQ（よくあるご質問）》画面

マニュアルやシステムを利用するときの補足説明やよくある問い合わせと回答（FAQ）を確認できます。

メニューの「FAQ（よくあるご質問）」を押すと、《FAQ（よくあるご質問）》画面が表示されます。



各種マニュアルのリンク（青文字）を押すと、マニュアルのダウンロードや確認ができます。

＋ を押すと、カテゴリに対応したよくあるご質問とその回答が表示されます。

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

OBD検査ポータルサイト

OBD検査に関する情報発信、学習支援メニューとして、「OBD検査ポータル」を設置しています。
OBD検査ポータルでは、OBD検査システムへのログイン、マニュアルの確認、動画による自主学習、お知らせの確認、チャットボットでの問い合わせができます。また、検査用スキャンツールに関する情報が掲載されていますので、検査用スキャンツールに関するお問い合わせがあった際も情報を確認することができます。

https://www.obd.naltec.go.jp

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology

12. 問い合わせ先紹介

OBD検査システムについてのお問い合わせ先は以下になります。

お問い合わせ先：**OBD検査コールセンター**

電話番号：0570-022-574
対応時間：9 時 00 分～17 時 00 分（12 月 29 日から 1 月 3 日を除き、年中無休）

Copyright© National Agency for Automobile and Land Transport Technology